

霧ヶ峰における電気柵等の設置について

1 設置

霧ヶ峰においてニッコウキスゲなどの高山植物をニホンジカから守るため、霧ヶ峰自然環境保全協議会構成団体において次のとおり電気柵等を設置しました。

設置場所	設置時期	概要	実施主体等
① インターチェンジ前園地	平成 23 年 5 月 14 日	電気柵 約 2.0 k m	下桑原牧野農業協同組合 県 地域発元気づくり支援金
② 車山地区	平成 23 年 5 月 24 日	電気柵 約 4.6 k m	車山高原観光協会 茅野市、県で資材提供
③ 車山肩地区	平成 23 年 5 月 25 日 6 月 13 日	防護ネット 460m 電気柵 800m	県で資材提供
④ 富士見台西側	平成 23 年 5 月 25 日	電気柵 800m	県で資材提供
⑤ 八島ヶ原湿原	平成 22 年 8 月 平成 23 年 6 月	鋼鉄柵 約 4.0 k m	霧ヶ峰自然環境保全協議会 南信森林管理署で資材提供

2 効果

- (1) 車山肩地区等においてニッコウキスゲの群生地を囲んで電気柵を設置した箇所については、柵の中のニッコウキスゲは、ニホンジカの食害に合わず開花した。
- (2) ニホンジカが八島ヶ原湿原に設置したシカ柵内に侵入した形跡はほとんど見られず、被害防止効果が出ている。今後の湿原環境の回復が期待される。

【開花最盛期(平成 23 年 7 月)のニッコウキスゲの状況】





電気柵内のミニホンジカの食害に
合わず咲いている。



電気柵外は花・蕾が食べられている。

3 今後の課題

カメラマンの電気柵際の緑地帯への踏み込みや、脚立、三脚の使用による他の散策者とのトラブルが見られた。

